

平成26年10月17日19時00分

中部地方整備局災害対策本部

御嶽山噴火対応状況(第16報)

下線部は、前回からの変更箇所

1. 中部地方整備局の体制

9月27日 12時36分 警戒体制
9月27日 14時45分 非常体制
10月17日 19時00分 警戒体制

2. 河川等の状況

- (1) 国管理河川 被害情報なし
(2) 県管理河川 被害情報なし
(3) 御嶽山の状況 火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）
(4) 御嶽山周辺の降灰状況
- ・降灰は風下である東側の開田高原方面中心に確認（主に冷川、鹿ノ瀬川方向）。また、火口南側に位置する濁沢川で確認。
 - ・降灰の堆積深は、火口から4kmより外側では最大1mm程度。
 - ・岐阜県側では顕著な降灰は認められない。
- (5) 河川水の水質（御嶽山周辺の河川）
- 牧尾ダム流入・放流の水質調査結果を水資源機構が公表。
○牧尾ダム貯水池の白濁化の状況について水資源機構が公表。 } (水資源機構 HP を参照)
○現在、台風による影響について河川巡視等により確認中。

3. 道路の状況

- (1) 直轄国道関係
通行止めなし
(2) 補助国道・地方道関係（長野県）
①現在の通行止め

	路線名	<通行止め区間>	
1	(一般県道) 上松御岳線	木曽町三岳羽入～木曽町三岳（終点）	10/6 解除
2	(木曽町道) 鹿ノ瀬線	木曽温泉～御岳ロープウェイ	
3	(木曽町道) 屋敷野線	全線	10/6 解除
	(木曽町道) 千本松線(上記重複路線)	全線	
4	(木曽町道) 寒原倉越線	全線	
5	(王滝村道) 41号線	八海山～田の原	

※全箇所緊急車両通行可、全箇所孤立無し

②事前通行止め
実施路線なし

4. 中部地方整備局の対応状況

(1) リエゾンの派遣

長野県庁	2人(延べ41人)	10月17日14時撤収
長野県木曽地方事務所	—(延べ4人)	9月30日17時撤収
岐阜県庁	—(延べ7人)	9月30日17時撤収
岐阜県高山市	—(延べ4人)	9月28日20時撤収
岐阜県下呂市	—(延べ4人)	9月28日20時撤収
長野県木曽町	—(延べ37人)	10月15日19時30分撤収
長野県王滝村	—(延べ38人)	10月15日20時30分撤収

市町村からの要望聞き取り及び対応状況

- ・下呂市：負傷者搬送のため濁河温泉登山口の照明車の派遣要請（対応済）
- ・木曽町：町道の路面清掃の要望（対応済）
 - 散水車派遣要請（ヘリポートの防塵のため）（対応済）
 - 青峰高校（救助ヘリポート）への派遣（対応済）
 - 青峰高校グラウンド復旧要望
 - 給水車手配の要望（関係機関へ依頼済）
- ・王滝村：役場へのCCTV設置要望（対応済）
 - 照明車2台派遣、監視カメラ2台設置要請（対応済）
 - 松原スポーツ公園（救助ヘリポート）への散水（対応済）
 - 10/3住民説明会での監視体制説明要望（対応済）
 - 濁沢川の映像復旧要望（復旧対応済）
 - 木曽町内設置のセンサー切断時のメール送信の要望（対応済）
 - ヘリ発着時の防塵のため散水車派遣の要望（対応済）

(2) TEC-FORCEの派遣

○ 情報通信班(Ku-SAT)：王滝村役場	1班1人(延べ1人日)	活動終了
濁沢川	1班1人(延べ2人日)	活動終了
木曽町役場	1班1人(延べ1人日)	活動終了
○ 情報通信班(衛星通信車)：八海山駐車場	1班1人(延べ3人日)	活動終了
濁河温泉登山口	1班1人(延べ2人日)	活動終了
八海山	1班2人(延べ22人日)	活動終了
○ 被災状況調査班（ヘリコプター）：	1班1人(延べ12人日)	活動終了
（UAV）：	1班1人(延べ2人日)	活動終了
○ 被災状況調査班：天竜川上流班	1班3人(延べ3人日)	活動終了
越美砂防班	1班2人(延べ2人日)	活動終了
富士砂防班	1班2人(延べ2人日)	活動終了

多治見	1 班 2 人(延べ 1 3 人日)	活動終了
本局班	1 班 2 人(延べ 4 人日)	活動終了
天竜川上流班	1 班 3 人(延べ 6 人日)	活動終了
越美砂防班	1 班 3 人(延べ 3 人日)	活動終了
多治見	1 班 2 人(延べ 1 7 人日)	活動終了
○ 応急対策班 (道路降灰除去) : 木曾町	1 班 1 人(延べ 3 0 人日)	活動終了
○ 応急対策班 (照明車による救助活動の支援) :		
田の原	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
開田口登山道入口	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
濁河温泉登山口	1 班 2 人(延べ 4 人日)	活動終了
黒沢登山口	1 班 2 人(延べ 4 人日)	活動終了
濁沢川・八海山	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
八海山	1 班 1 人(延べ 1 人日)	活動終了
○ 応急対策班 (搜索活動支援) : 散水車	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
	1 班 1 人(延べ 1 人日)	活動終了
○ 応急対策班 (堰堤設置)	1 班 1 人(延べ 3 5 人日)	

(3) ヘリコプターによる概況調査、現地降灰状況調査

- ① ヘリコプターによる概況調査(9 月 27 日 15:20~17:30)
 - 火口三箇所、山頂から約 10km の範囲で降灰を確認(1 班 3 人(延べ 3 人日))
- ② 土砂災害防止法に基づく緊急調査(9 月 28 日～) ※HP【御嶽山噴火のヘリ調査状況】参照
 - 土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所・土木研究所)、気象庁、中部地方整備局がヘリコプターで降灰状況調査 9 月 28 日(6:00~8:30、9:00~11:00、及び地上降灰状況調査を実施
 - 整備局職員による地上からの降灰状況調査
 - 天竜川上流事務所調査班(3 人) 9 月 28 日 開田口登山道
 - 越美砂防事務所調査班(2 人) 9 月 28 日 日和田登山口、胡桃島登山口
 - 富士砂防事務所調査班(2 人) 9 月 28 日 八海山(林道 41 号線)
- ③ ヘリコプターによる概況調査(9 月 29 日 12:04~14:30)
 - 土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所・土木研究所)、中部地方整備局がヘリコプターで降灰状況調査
- ④ ヘリコプターによる概況調査(10 月 7 日 7:50~10:45)
 - 土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所・土木研究所)、中部地方整備局がヘリコプターで台風 18 号による影響調査
- ⑤ 現地降灰状況調査(10 月 14 日 10:00~13:00)
 - 土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所・土木研究所)、中部地方整備局による地上調査
- ⑥ ヘリコプターによる現地状況調査(10 月 15 日 9:00~11:00)
 - 土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所)、中部地方整備局がヘリコプターで台風 19 号通過後の御嶽山流域における状況調査

(4) 災害対策車両等の派遣

- ① 照明車 (登山口等の監視活動支援)

濁河温泉登山口	照明車 1 台	9 月 27 日	19:10 支援活動開始
		9 月 28 日	12:45 に待機を解除し、撤収
開田登山口	照明車 1 台	9 月 28 日	1:50 照明活動開始
			15:45 に黒沢口登山口へ出発

黒沢登山口	照明車 1 台	9 月 28 日	9 月 29 日撤収 0:35 照明活動開始 6:10 に消灯、9 月 29 日撤収
田ノ原登山口	照明車 1 台	9 月 27 日	23:15 照明活動開始
		9 月 28 日	17:00 撤収
	照明車 1 台	9 月 28 日	0:15 照明活動開始 17:00 撤収
王滝登山口（八海山）	照明車 1 台	9 月 29 日	15:45 役場到着、10 月 12 日撤収
濁沢川	照明車 1 台	9 月 29 日	15:45 役場到着、10 月 6 日撤収
② 衛星通信車 1 台（登山口等の監視活動支援）			
濁河温泉登山口	衛星通信車 1 台	9 月 28 日	4:20 映像配信開始 12:45 撤収
八海山駐車場	衛星通信車 1 台	9 月 28 日	1:30 映像配信開始 17:00 撤収
王滝登山口（八海山）	衛星通信車 1 台	9 月 29 日	20:20 映像配信開始 10 月 12 日撤収
③ Ku-SAT II 1 台（河川監視・登山口等の監視活動支援）			
王滝村役場	Ku-SAT II 1 台	9 月 28 日	6:50 に受信開始
		9 月 30 日	20:45 撤収
王滝村濁川	Ku-SAT II 1 台	9 月 29 日	20:20 送信開始、10 月 6 日撤収
濁沢川	Ku-SAT II 1 台	10 月 2 日	12:30 送信開始
木曽町役場	Ku-SAT II 1 台	10 月 3 日	12:50 送信開始、10 月 10 日撤収
※Ku-SAT：衛星通信回線を利用した映像伝送装置			
④ 散水車 1 台（救援活動の支援）			
松原スポーツ公園	散水車 1 台	9 月 30 日	10:15 散水開始
		10 月 3 日	撤収
		10 月 7 日	13:30 散水開始
		10 月 17 日	撤収
青峰高校グラウンド	散水車 1 台	9 月 30 日	10:30 散水開始
		10 月 2 日	15:00 撤収

（５）道路降灰除去

長野県木曽町からの要請を受け、TEC-FORCE（道路班）として、飯田国道事務所 2 名、岐阜国道事務所 1 名を派遣し、木曽町道鹿ノ瀬線他の降灰除去作業を実施済。

9 月 27 日 木曽町道鹿ノ瀬線降灰除去作業開始

9 月 28 日 作業完了
開田高原保健休養地内の町道の降灰除去作業開始
作業完了

9 月 29 日 路面清掃車 2 台（岐阜国道事務所 1 台、静岡国道事務所 1 台）
散水車 3 台、ダンプトラック 1 台を配備

9 月 30 日 路面清掃車 2 台（岐阜国道事務所 1 台、静岡国道事務所 1 台）
散水車 1 台（飯田国道事務所 1 台）を配備
TEC-FORCE（道路班）として、飯田国道事務所（2 名）、静岡国道事務所（1 名）を派遣

10月1日～10月15日

路面清掃車1台、散水車1台を配備(木曽維持出張所で待機)
TEC-FORCE(道路班)として、飯田国道事務所(1名)を派遣

(6) 応急対策の支援

火山灰泥流による氾濫被害が予測された場合の、導流堤、土のう積み等の応急対策の支援に備え、近傍事務所(多治見砂防国道、木曽川上流、天竜川上流)にブロック約5,200個、大型土のう約1,300袋を準備。

(7) 二次災害防止に向けた取り組み

降灰があった流域では、通常より少ない降雨で土石流が発生する可能性があることから、土石流による二次災害の防止に向け次の対策を実施。

○監視体制の構築

- ・ 監視カメラとワイヤーセンサーを設置するための現地調査を実施済み
- ・ 監視カメラとワイヤーセンサーを濁沢川、湯川、冷川、鹿ノ瀬川、白川に順次設置中

河川名	監視カメラの 設置・配信状況	ワイヤーセンサー 設置・配信状況	機関名
湯川	10月3日完了	10月3日完了	長野県
	10月7日完了	10月9日完了	国土交通省
白川	10月3日完了	10月3日完了	長野県
濁沢川	10月2日完了	10月4日完了	国土交通省
	10月5日完了	10月4日完了	中部森林管理局
冷川	10月2日完了	10月4日完了	国土交通省
鹿ノ瀬川	10月2日完了	10月4日完了	

○砂防堰堤の設置

- ・ 新たな噴火及び今後の降雨に伴う土石流などの二次災害に対処するため、流域に火山灰が堆積した溪流のうち、砂防堰堤が設置されていない鹿ノ瀬川にコンクリートブロック積み砂防堰堤1基を、緊急的に設置する。
- ・ 10月2日より鹿ノ瀬川にコンクリートブロック積み砂防堰堤1基設置の為の測量着手。
- ・ 現在、工事用進入路を整備中。
- ・ 10月7日に無人化バックホウ(1.0m³)を搬入。

○降灰後の土石流に関するシミュレーション

- ・ 10月3日に土石流等に対する二次災害防止のため、山頂付近に火山灰が厚く堆積した湯川、白川、濁沢川において、降灰の影響を考慮した土石流に関するシミュレーションを実施。取りまとめた結果について、長野県、木曽町、王滝村に報告するとともに公表。

【鹿ノ瀬川ブロック積み堰堤施工状況】

10月8日(水)

(無人化バックホウ)



(施工状況)



(8) 水質監視

降灰に伴い、木曽川の上流部において支川から白濁水の流入を確認、一部が木曽川本川へ流入した。台風19号降雨に伴う泥水(白濁水)の流出状況については、上流から徐々に沈静化している。今後も巡視等を継続する。

現在、木曽川水系水質保全連絡協議会の関係機関で連携し、河川の水質監視を行っている。牧尾ダムの上流部において、濁度が上昇し、pHも低下している。また、取水塔及び放流口の水質において、pHの低下が認められており、引き続き調査を実施する。

10月17日16時時点、取水に関する被害、魚類等への影響は確認されていない。

(9) その他

航空、自動車関係の被害情報なし。

【配布先】

中部地方整備局記者クラブ、飯田市役所記者クラブ、木曽合同庁舎記者室、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

【本記者発表に関するお問い合わせ先】

国土交通省中部地方整備局 災害対策本部

広報広聴対策官 TEL 090-8863-4210